学年通信

夢・感謝・情熱

令和６年度
湖北台中学校　第１学年
第１０号　R7.02.03 発行

2025年も1ヶ月が経過し、寒さの厳しい2月になりました。今年度も残り僅かとなり、1学年の総まとめとしての活動が本格的に動き出しました。学習面では、学年末試験が中旬に実施されます。これまでの試験の反省点等を踏まえ、生徒一人ひとりが設定した目標を達成できるよう、準備する必要があります。行事面では、3月に実施される3年生を送る会に向けて、各クラスが一致団結し準備を進めています。

ぜひ、お子さんのこれまでの成長を見守っていただけたらと思います。

国語	説明文「子どもの権利」 文法「品詞分類」
数学	６章　空間図形 ７章　データの活用
理科	単元４　大地の変化 １章　火山　　２章　地震
社会	【歴史】第３章　中世の日本 ２節　ユーラシアの動きと武士の政治の展開
英語	【Program9】 A Trip to Friend　過去形の文
音楽	アルトリコーダー 卒業行事の歌
美術	寄木アート
体育	（男）サッカー （女）バスケットボール
家庭	ボタン付け：防災頭巾カバー完成 和服の文化

２月・３月の予定

2月

１３日　学年末試験一日目
（国・英・社）
１４日　学年末試験二日目
（数・理・家）
２６日　専門特別委員会

3月

３日　３年生を送る会
４日　後期実力テスト
１３日　卒業式
１８日　専門特別委員会
１９日　学年末保護者会
２４日　修了式

～３年生を送る会の準備、進行中！～

歌声練習や学年の出し物の準備・練習が着々と進んでいます。生徒たち主導で本番に向けて頑張ります！

1月の様子

百人一首大会

１月９日（木）の５・６時間目に、体育館で百人一首大会を実施しました。２回戦実施し、国語で入念に覚えた成果を存分に発揮しました。また、名人戦では各クラスから選ばれた代表の白熱した一戦が繰り広げられました。個人戦で良い結果を残せた皆さん、おめでとうございます。

３学期の抱負

S.M さん

私たち一年生は二学期の反省を生かし、三学期に挑戦したい事があります。まず一つ目は、何事にも責任を持って行動する事です。一組では合唱練習を通し、リーダーの仕事を全うする責任、リーダーを選んだ側の責任について学びました。どんな場面でも責任が伴い、責任を果たすという事がどういう事なのかなど、クラス全員で考える機会がありました。この出来事を通し、改めて責任の意味・重さ・大切さを学びました。三学期は、リーダーだけに頼らず自分の責任を全うし、リーダー以外の全員も責任感のある頼もしいクラスになれるよう成長していきたいです。そして、このように責任感のある人にも成長する事で周りからの信頼も得られるという事も学んだので、誰からも信頼のあるクラスにしていきます！

二つ目は、授業中や休み時間のメリハリを常につけて行動する事です。一年生になって九ヶ月も経ち、二分前学習や休み時間の過ごし方など中学生になってから変わった事が沢山ありました。最初の方は慣れるのに時間がかかりましたが、学習班や生活班の取り組みのおかげで少しずつ習慣がついていきました。三学期の終わる頃には呼びかけが無くても全員が二分前学習を出来るようにしていく為にも、引き続き徹底的に声掛けをしていきたいです。

三つ目は、何事にも計画を持って取り組む事です。合唱コンクールなどでは計画が曖昧で、もっとここを重視して練習すれば今より上手に出来たと感じる事がありました。目標やゴール地点から逆算し、余裕を持って皆に指示を出す難しさを痛感しました。この反省や学んだ事を三学期にある三年生を送る会や期末テストなどの行事にも生かし、二学期よりももっと良いものを作っていきたいです。

四つ目は、あと約三ヶ月後には二年生になり、一年生のお手本にならなくてはいけないという自覚を持ち生活をする事です。私たち一年生も、入学してから九ヶ月が経ち少しずつ二年生になる準備をしなくてはいけません。少し前までは、台中を引っ張ってくれる先輩方の背中を見て行動し、吸収する事が多かったです。これからはそのような経験を後輩に伝える立場になるので、今一度先輩になる為に何が必要なのかを一人ひとり考え直す事が大切だと考えました。二年生になるまでの期間は、沢山「チャレンジ」する期間であると思っているので、一生懸命がかっこいいと後輩から思ってもらえるような先輩になる為に、チャレンジ精神を忘れず過ごす事を心掛けていきたいです。

最後に、今まで私たち一年生を沢山支えてくれた分、三学期は行動で恩返しできるような学年にしていきたいです。